

伊勢 議会だより せん

第53号

発行 伊仙町議会

〒891-8293

大島郡伊仙町伊仙1842

事務局 ☎ (0997) 86-3111

編集 議会広報編集委員会

印刷 (有)奄美新生社印刷



2月3日「節分の日」

喜念・古里・阿三人き地保育所に鬼がやってきました。

平成28年第4回伊仙町議会臨時会 (10月20日)全議案

議案番号	議 事 内 容	備 考
議案第72号	平成28年度伊仙町一般会計補正予算(第6号)	原案可決
議案第73号	平成28年度伊仙町堆肥センター大型ダンプ車購入契約	可 決
議案第74号	平成28年度東部地区簡易水道事業東部浄水場施設整備工事(1工区)請負契約	可 決
議案第75号	平成28年度東部地区簡易水道事業水道管布設替工事(排水池)(1工区)請負契約	可 決
議案第76号	阿三定住促進住宅建設設計施工公募型プロポーザル事業契約	可 決
議案第77号	阿権定住促進住宅建設設計施工公募型プロポーザル事業契約	可 決

第4回伊仙町議会定例会 (12月6~7日) 全議案

議案第79号	伊仙町農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の定数に関する条例の制定	原案可決
議案第80号	シマグチの日に関する条例	原案可決
議案第81号	伊仙町交通安全対策会議条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第82号	伊仙町税条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第83号	伊仙町国民健康保険税条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第84号	伊仙町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第85号	伊仙町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第86号	平成28年度伊仙町一般会計補正予算(第7号)	原案可決
議案第87号	平成28年度伊仙町国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	原案可決
議案第88号	平成28年度伊仙町介護保険特別会計補正予算(第2号)	原案可決
議案第89号	平成28年度伊仙町徳之島交流広場「ほーらい館」特別会計補正予算	原案可決
議案第90号	平成28年度伊仙町簡易水道特別会計補正予算(第3号)	原案可決
議案第91号	平成28年度伊仙町上水道事業会計補正予算(第3号)	原案可決

次回の定例会は3月です！！

次回の定例会(第1回)は、3月7日(火)からを予定しています。

ネット配信も行なっておりますが、ぜひ、生の議会を傍聴してみませんか。

手続きは簡単で、議会の当日に傍聴席入り口の受付名簿に、住所、氏名を記入していただくだけです。

詳しくは議会事務局までお問い合わせください。

電話番号86-3111(内線16番)

平成28年 第4回定例会

一般質問



美山 保 議員

や受益農家が安心して営農が出来るように環境整備・道路舗装は出来な
いのか問う。

次期奄振の中で
予算の要望を行
なっている

県営畑総東部地区内の環境整備・道路整備

問

県営畑総事業東部地区(区画整理・畑地かんがい82ヘクタール)が昭和58年度から始まり、平成11年度に完了して長い年月が経ったが、畑総区域が全体的に海側に向って勾配がきつく、雨が降るとコーラル路面が洗掘され、車の通行が出来ない箇所も多くある。土砂流出防止対策の観点からも抜本的な対策が必要と思われる。これまで毎年、水土里ネットサークルの少ない予算の中で応急補修をしているが、問題の解決には至っていない。集落住民

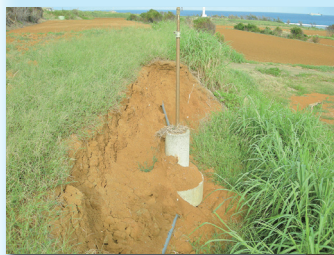
答

(町長) この県営畑総事業に関しては、土砂流出防止対策や周辺整備等大きな課題になっています。次期奄振の中で、新しい事業として予算を拡大できないかという要望はしています。また今後、徳之島ダムが完了しますと、その後の土地改良事業に

関しても新しい制度等が設けられるよう今後とも強力に要望をしていかなければならないと思っています。

(耕地課長) この東部地区は、多面的機能支払交付金(水土里ネットサークル)

「東部ひまわり会」が中心となり、活動している状況で予算(209万5千円)を交付



雨により法面崩 (面縄地区)



雨によりコーラルが洗掘 (面縄地区)

していただき、法面補修、沈砂地、農道、側溝などの土砂除去や維持管理作業などに充て、活動を行なっているところでありますが、現状を考えますと、新たな補助事業などの対策が必要だと思っております。また、畑かん完了後に畑地帯農道網整備事業を要望していた経緯がありますが、採択に至っていないので、継続的に事業のお願いをしているところでもあります。財政が厳しい中ではあります。29年度予算で町財務との協議も進めながら、東部地区全体の改善を考えていきたいと思

役場庁舎問題



上木 千恵造 議員

ます。今後、協議会等を設置し、議会の意見もしっかりと聞きながら対応していきたいと考えています。

(総務課長) 現在、

問

役場庁舎は築50年以上が経過し、老朽化がひどく、トイレ、外壁等特に劣化が進み、一部では雨漏りも確認され早急に改善が必要であると思うが、庁舎の新築、維持補修等も含め、町としてどのような計画を持っているのか問う。

答

(町長) 東日本大震災や熊本地震により、6つの自治体において防災拠点である庁舎が大きな被害を受け、拠点機能を失うという結果が露呈しており、そのような中で県内においても老朽化した庁舎の新築等について、それぞれの自治体で議論が行なわれている状況にあります。伊仙町においても現庁舎は築50数年が経過し、老朽化がひどく、早急に対策を講じなければならぬ状況にあり

場合、今後30年間の更新費用の総額は、501億円にも上ると試算されています。また、今後10年間の間に、大規模改修や立替え等が集中しており、公共施設の機能を適切に保つためには維持管理や運営にかかる経常的な経費が毎年度必要となるほか、修繕費なども多額となってきました。公共施設の整備更新や維持管理に支出できる財源は限界があることを前提として、公共施設のあり方を検討していく必要があると考えております。しかし庁舎建設、維持補修に関して、現段階で明確な計画はもっていませんが、庁舎問題は伊仙町の将来を大きく変革する、一大プロジェクトでもありますので、町有施設活用検討委員会で議論を深め、しっかりとした計画を立てて5年先を目標にしながら前向きに進めていき

たいと思います。

せめて、外壁とトイレの改修を

問 2年先の平成30年度に
は、世界自然遺産登録
が予定されており、この事が
順調に進めば、多くの観光客
も訪れると思います。

答 (総務課長) ここで断
言はできませんが、29
年度の当初予算に計上して、
癒しの町伊仙町としての施
策を貫いていきたいと思いま
す。

策 各集落施設の長寿命化対

問 平成28年3月に発行さ
れている、伊仙町公共
施設総合管理計画には、公民
館などの集落施設はいずれも
築30年以上が経過しており、
長寿命化を目的とした修繕計
画を実施するため、各施設の
老朽化の程度を把握し、改修
計画を進めていくと明記され
ているが、これまでに老朽化
調査をした事はあるのか。実
施したことがあれば、改修計
画等の素案はできているのか
あわせて問う。

**長寿命化対策を図ってい
きたい**

答 (総務課長) 伊仙町は
東部に9箇所、中部に
6箇所、西部に10箇所合わせ
て25箇所の集落施設を保有し
ています。それぞれ施設は地
域交流や親睦を深めるために
一定の役割を果たしています。
各施設の老朽化調査に関して
は実施していません。従って
改修計画についても今はでき
ていません。各施設の備品に
ついてはコミュニティー事業
で順次整備を進めています
が修繕については駐在員や地域

の方々からの要望がありまし
たら、その都度修理等を行な
っているところです。集落施
設はいずれも築20年以上が経
過しており、長寿命化を目的
とした修繕を計画的に実施
することが重要となっていま
す。今後は各集落や役場の施
設管理担当課とも協議し、施
設の長寿命化対策を図ってい
きたいと考えています。



伊仙町役場庁舎

公共事業の執行について

問 公共事業においては、
多額の予算が伴い、優
先順位やその成果が問われ
ています。そこで費用対効果
と、また、入札は公平、公正
に行なわれているのか、十分
な調査研究等を行なってきた
か。

答 (町長) 公共事業の費
用対効果は、大局的
に、そして長期的な視野で判
断をしていかなければなりま
せん。例えば、ほーらい館、百
菜については、健康増進と農
作物の地産地消、6次産業化
を目指した施設であるが、当
初は、様々な懸念がありまし
たが、健康長寿、出生率日本
一という榮譽をかち取ってい
る状況です。

また、学校建設は、小規模
校や、3中学校を存続させる
ための流れが出来ました。こ



美島 議員

のように、いろいろ
な施策が功を奏し
たこともあるかも
しれませんが、この
3年間で、人口が
増加している数少
ない自治体でもあ
ります。

(総務課長) 平成
27年3月に第5次
伊仙町総合計画を策定しまし
た。総合計画に基づき、3年
を目標に、「まち、ひと、しごと
と総合戦略」などについて、
来年度末の達成率を判定して
計画事業の見直しを行なう予
定にしております。

問 ほーらい館は一般財源
から多額の繰り入れが
あるが町財政を圧迫しない計
画はあるのか問う。

答 (総務課長) ほーらい
館に一般会計から3千
5百万円ほどの繰り出しをし
ていますが、高齢者に対する
事業や、近年では、スイミン
グ教室等で児童生徒の育成に
関しても、この数字では表せ
ない効果もありますので、そ
ういった観点も踏まえ、予算
の調整をしていきたいと考え
ているところです。

問

公共事業の入札は、公平、公正に行なわれているのか。特に、特産品製造販売プロジェクト事業（製糖工場）、企業誘致促進事業（貸工場）、定住促進住宅建設（喜念団地）の入札指名推薦協議書と入札執行調査に、おかしな点があるがなぜか。

答

（総務課長）入札においては、公平、公正に実施されているものと認識はしております。また、入札の件に関しては、再度調査を行ない改めてお答えいたします。

問

島外業者が指名され、入札まで行なわれているが、なぜそのようなことになったのか問う。

答

（副町長）町外の業者を指名したということは、なんらかの理由があると思いますが、調査をしなければはつきりしませんので、ご了承いただきたいと思います。

問

直売所百菜の運営状況について、9月、10月の総会内容を踏まえ運営状況について町長の見解を問う。

答

（町長）百菜の売上げが年間1億6千万円ま

で伸びていますが、内部でいろんな問題点が生じております。総会の開催等をしつかり行なうように指導をしている状況です。

問

農林水産物直売所管理運営業務委託契約書において管理運営状況を毎月町に報告しなければならぬとあるが、報告を受けているのか。

答

（町長）運営状況に関しては総会の問題、経営問題等に関して議会で何度も取り上げられました。その都度私も現場に行き担当課長へ指導をしてまいりました。この半年間の具体的なことについては聞いていませんが、運営委員会等を設立して、3月までに健全化していきたいという事は聞いております。

（経済課長）現時点で報告はない状況です。何度か提出をお願いしていますが、整理がついていないということですね。27年度の決算では、累積損失2千5百17万2千円となっておりませんが、このことに関しては、専任担当職員を配置し、健全化に向けて頑張っているところでございます。

問

企業誘致促進事業では約5億円をかけて建設した貸工場であるが「日本マルコ株式会社」の運営状況と賃貸契約については、10年間の契約であるが、10年以内で撤退したときの補償などの詳細な話し合いはしてあるのか。

答

（未来創生課長）現在の日本マルコ株式会社は、製造の稼働状況については、製造員6名、検査員2名の8人体制で、コネクタの製造、検査を実施している状況です。

（町長）今後週5日制にし、

パートの中から正規職員にしていき、100人規模の雇用体制にしていくとのことですね。10年契約の中で具体的な撤退をしたらという話し合いは今のところしていない状況です。

問

特別職（町長）の旅費の支出負担行為について、伊仙町の旅費規程では、県内の宿泊料は7千円となっています。町長は鹿児島に自宅があるということだが、自宅に宿泊した場合には宿泊料は必要無いと思うが、返納する考えがあるのか問う。

答

（総務課長）町長が監査の請求など旅費の返

納命令を受けた場合においては返さなければなりません。町長のほうから直接返すというやりかたは今のところできないということでありま

す。今現在町としては、財務規則、旅費規程等によって支給はしています。これから先は状況等を判断しながら行って行きたいと思っております。



日本マルコ株式会社（糸木名地区）



特産品加工工場

平成28年度 徳之島3カ町議会議員大会

平成29年2月10日(金)徳之島町生涯学習センター2階ホールにおいて、徳之島三カ町議会議員大会が開催されました。

大会では、徳之島三カ町議会議員連絡協議会会長 福岡 兵八郎氏(徳之島町議会議長)から開会のあいさつ、来賓あいさつでは、三町長よりあいさつがありました。

県政報告では、鹿児島県議会議員 禧久 伸一郎氏・林 健二氏より県



政の報告がありました。

次に、提出議題審議では、「主要地方道(伊仙〜天城線・伊仙〜亀津〜徳之島空港線・花徳〜浅間線・松原〜轟木線)道路改良工事について」を伊仙町議会経済建設常任委員長 明石 秀雄議員より提案され、採択されました。

採択された案件は、第60回奄美群島市町村議会議員大会(与論町)においての提出議題とすることに決定いたしました。

次に、鹿児島県議会議長会の中村局長より、「これまでの議会、これからの議会」と題し講演を頂きました。

大会終了後は、同会場において懇親会が開催され、県議をはじめ、町議員との親睦を深めることができました。今後より一層三町が一体となり地域振興に取り組んで参りたいと思います。

主要地方道(伊仙〜天城線・伊仙〜亀津〜徳之島空港線)道路改良事業について

主要地方道(伊仙〜天城線・伊仙〜亀津〜徳之島空港線・花徳〜浅間線)は徳之島を一周する重要な基幹道路であります。

これまでの道路改良工事により通行の利便性が格段に向上し、徳之島の振興に大きく寄与しているところ

しかし、一部に未整備区間が散在しており、幅員が狭く急勾配や急カーブ等、車両が離合するのに危険な箇所が数多くあり大型車両の通行に支障を来しており、死亡事故も発生していることから未整備区間の道路改良工事を急ぐ必要

があります。

学校周辺の未整備区間につきましても、特に雨天時の通学は保護者や学校関係者は非常に心配しており、不安に感じている現状です。

通学する子ども達はもとより、通行する住民と車両の安全性確保の観点からや今後、世界自然遺産登録を見据え、観光客増加により、更なる交通量の増加が見込まれる事をふまえて、伊仙町の「佐弁〜目手久地区」「検福〜伊仙町役場前地区」「犬田布〜糸木名地区」の3地区、天城町の「西阿木名地区」「平土野〜兼久地区」「与名間地区」の3地区、徳之島町の「轟木地区」「山〜畦地区」「花徳三叉路地区」の3地区、以上、9地区について、地元をいたしましても最大限の協力をいたしますので、この区間の道路改良事業を早急に実施していただきますよう強く要望いたします。

平成29年2月10日





あなたの声が
地域を変える

町民の 声

インタビュー者：平 博人議員

今回は、伊仙町で仕事に子育てにと活躍している女性の方々に、今後の町づくりについてお話を聞いてきました。

問.生活をしながら気づいた点、改善点は。

- 声** ●子ども達が安心して遊べる室内施設を作って欲しい。
- 声** ●伊仙町の商店は、日曜日定休が多くとても不便なので、日曜日にもお店を開けて欲しい。
- 声** ●高額医療申請を病院の窓口で出来るようにして欲しい。



榊山工業 榊山 厚子さん(中)・作田 貴代さん(右)
・窪田 佐弥加さん(左)

義名山運動公園



- 声** ●義名山運動公園を、町民運動会やグランドゴルフ競技だけではなく、サッカーの練習や、試合ができる環境整備をして欲しい。
- 公園では、子ども達が安心して遊べるよう、また景観等も配慮しながら整備して欲しい。

ほーらい館前広場



伊仙県道沿



- 声** ●ほーらい館前の広場にゴミ箱を設置して欲しい。
- 県道沿いの景観の整備として、共通の街路樹を植えるなど町全体での景観づくりをして欲しい。

義名山公園



今回のインタビューでは、仕事に子育てに毎日奮闘しているお母さん方は、やはり子ども達の事や、町をきれいにして欲しいという思いが強いように感じました。是非とも今後の町づくりに議会活動を通じて活かしていきたいと思ひます。

議会の動き

平成28年第4回伊仙町議会定例会における諸般の報告(議長の動静)
 動静期間:平成28年第3回定例会(9月26日)以降の分

9月

30日 徳之島3ヵ町議会議員連絡協議会(徳之島町役場)

10月

3日 副町長就任式(中央公民館)
 4日 徳之島3ヵ町議会議員連絡協議会役員会(徳之島町役場)
 7日 町営住宅喜念団地地鎮祭(喜念)
 9日 町民体育祭(義名山運動公園)
 10日 全国地域安全運動出発式(徳之島警察署)
 12日 徳之島3ヵ町議会議員連絡協議会ボランティア清掃作業(瀬田海公園)
 18日 大分県議会視察団(伊仙町内)
 20日 平成28年第4回臨時議会(伊仙町議事堂)
 21日 自衛隊関係者との昼食会(犬田布)
 25日 鹿児島県戦没者追悼式(鹿児島市)
 30日 犬田布小学校創立120周年記念式典(犬田布小学校)
 31日 全員協議会(エア奄美(株)事業計画説明)(伊仙町)

11月

3日 面縄小学校創立120周年記念式典(面縄小学校)
 5日 徳之島高校創立10周年記念式典(徳之島高校)

6日 関西徳州会総会(兵庫県尼崎市)
 8日 離島振興市町村議会議長全国大会(東京都)
 9日 町村議会議長会全国大会(東京都)
 11日 全員協議会(未来創生課事業説明)(伊仙町)
 徳之島3ヵ町議会議員連絡協議会(伊仙町)
 12日 樟南第二高校創立50周年記念式典(樟南第二高校)
 13日 伊仙町駅伝競走大会(伊仙町内)
 14日 後期高齢者医療広域連合議会全員協議会(鹿児島市)
 15日 離島振興市町村議会行政調査(沖縄県石垣市)
 18日 徳之島3ヵ町議会議員連絡協議会ボランティア清掃作業(徳之島町)
 22日 伊仙町社会福祉ふれあいスポーツ大会(義名山体育館)
 徳之島空港利用促進協議会臨時総会(天城町)
 23日 伊仙町産業祭・食の文化祭(ほーらい館)
 24日 後期高齢者医療広域連合議会議会(鹿児島市)
 25日 伊仙町戦没者追悼式・水道審議会(義名神社・役場)
 28日 奄美群島広域事務組合議会(天城町)

12月

3日 人権教育講演会(ほーらい館)
 4日 地方創生シンポジウム(ほーらい館)
 6日 平成28年第4回定例会(伊仙町議事堂)

※ 掲載されている行事以外にも、各種協議会及び集落行事等にも出席しておりますが、予めご了承下さい。

編集後記

町民の皆様毎日のお仕事大変お疲れ様です。

今年度は、台風が発生したものの直撃を免れ、サトウキビにおいては徳之島全体で約21万トン(昨年比4万トン増)を見込んでいたとのこと。また、馬鈴薯や畜産においても高値で推移し、農家の皆様におかれましては、安堵されているところかと存じます。

さて、私たち議会におきましては、4年間の任期も早いもので残り一年を切りました。これまで行なってきた定例会・臨時会・毎月行なっている全員協議会・先進地研修・3ヵ町議会議員連絡協議会等を通じて、町民のニーズにこたえるべく努力をしているところでございます。

財政が厳しい状況が続いているなかで限られた予算が適正かつ、効率的に運用されるのかを峻別し、執行部とも連携しながら進めて参りたいと思っております。

特に本町では町財政の根幹でもある自主財源が特に乏しい状況でもあることから、町民の皆様におかれましては、所得申告並びに納税に対して特段のご理解とご協力を賜りつつ、今年も皆様にとって輝かしい年になりますよう祈念いたしまして、編集後記とさせていただきます。

(文責 永岡 良一)

議会広報編集委員会

- 委員長 牧 徳久
- 副委員長 岡林 剛也
- 委員 福留 達也
- 委員 平 博人
- 委員 永岡 良一